

オンライン・ミーティングの奨め

小林信生

松江高校 1957 年卒、8 期

(2025 年 9 月近況報告)



新型コロナ・ウィルスの流行で、私たちの行動様式に、新日常が出現しましたが、その功罪には、いろいろあります。便利になったものとして、リモートで話し合うことができるツール（Zoom や Skype）の活用が、日常的となり、とても有用であると思うことです。

私たち松高8期卒業生は、傘寿を迎えた2018年を機に、それまで、毎年定期的に行っていたリアル同窓会は打ち止めにしましたが、コロナの渦中、ワンクリックで一堂に会することが出来るズームミーティングを立ち上げたところ、好評で、隔月毎に画面に向かって乾杯する「ズーム飲み会」を始めて、もう4、5年になります。

(下記は、最近のズーム画面例の写真です)



関東と松江に居ながらにして、一瞬で時空を超え、お互いの健在を共有できることは、フィジカルな同窓会には、なかったメリットであり、よい懇親の時となっています。もう少し輪を広げたいと、新しく加わってくれる同期生を募っています。

初めのうちは、なかなかオンラインでの話し合いのコツがつかめず、ぎこちないこともありましたが、段々と慣れてきて、無償で利用できるズーム

ミーティング40分間を、パート1)とパート2)に分けて、2回くり返すことで約1時間半をフルに活用しています。まだ、Zoom 機能の使い方は未熟な段階ですが、これからいろいろと工夫すれば、もっと幅広く面白い集まりにすることが出来るのではないかと期待しています。

東京双松会の皆さま方にも、「リモート同窓会」をお奨めしたく、ここに紹介申し上げる次第です。 (おわり)